看護局の教育理念

【教育理念】
優しさと思いやりをもち、患者・家族に寄り添った質の高いケアが実践できる看護師を育成する。

【教育目標】
1. 看護実践能力の向上ができる看護師を育成する。
2. 看護職として患者やその家族、または他職種との調整ができる看護師を育成する。
3. 自己の学習課題を明確にして、自ら学習や研究などをし、自己研鑽できる看護師を育成する。

【教育方針】
1. 看護における看護実践能力、人間関係能力、教育・研究能力、マネジメント能力を育成するための支援をする。
2. 専門看護師や認定看護師、セラピスト等、専門領域に応じた学習の機会を与える。
3. 看護局の目標を踏まえ、各個人が自己の成長に主体的に取り組むことを支援する。
（1）看護師育成システムにキャリア開発ラダー・マネジメントラダー・認定看護師クリニカルラダーを導入。
（2）自己目標を達成するための指標として、キャリア開発ラダー表、自己目標管理シートを活用。
（3）キャリア開発ラダーの評価は、自己評価と看護師長による他者評価で行いラダーレベルを決める。
（4）マネジメントラダーはラダーⅣ以上の主任と看護師長以上で自己評価。
（5）認定看護師ラダーは自己評価と他者評価。

【教育の柱】
1. 看護実践能力：患者・家族の状況に応じた適切な看護を提供するために、知識・技術・態度などを統合し実践する能力。
2. マネジメント能力：チーム医療の一員として良質な看護サービスを提供するために、調整・役割・責任を果たしていく能力。
3. 教育・研究能力：社会が求める看護ニーズに応え看護の質を向上させるために、教育・研究に取り組む能力。
4. 人間関係・役割遂行能力：患者・家族との信頼関係の確立や医療チームと協調し連携を図る能力。